

支援プログラム

越谷市児童発達支援センター

ぐんぐん・のびのび

作成日 令和7年2月10日

○理念

発達に支援が必要なお子さんが、その子らしく成長できるよう、地域社会への参加及びインクルージョンの推進に努める。お子さん一人ひとりの意思及び人格を尊重し、お子さんの立場に立った支援を行う。

また、保護者の思いに寄り添い、安心して子育てができるよう相談、専門的な助言、その他必要な支援を行う。

○支援方針

安心できる環境で、様々な活動や様々な人と関わる経験ができるよう支援する。お子さんの年齢や発達の段階に応じた集団支援を行っていく。

○療育時間

- ・ センター開所時間 8時30分～17時
- ・ ぐんぐん 9時45分～14時45分
- ・ のびのび 14時15分～16時

○送迎の有無

- ・ ぐんぐん あり（送迎バス運行/市内数か所バス停）
- ・ のびのび なし



支援内容 のびのび 本人支援 5領域支援プログラム

【健康・生活】

- 生活に必要な身の自立に向けた生活スキルを獲得できるよう支援する。

【運動・感覚】

- 運動遊びを通して身体の動かし方を学び、運動の楽しさを感じるとともに、姿勢保持や基本的動作の獲得ができるよう支援する。
- 様々な感覚を遊びの中で経験する。また、お子さんの感覚の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等を行っていく。

【認知・行動】

- 一人ひとりの認知の特性を理解し、環境調整等を行うことで、情報を適切に処理できるよう支援する。
- 空間、時間等の概念形成を図り、認知や行動に活用できるよう支援する。

【言語・コミュニケーション】

- 自分の思いを丁寧に受け止めてもらう中で、自分の意思を表現したり、相手の思いに気付いたりするよう支援する。

【人間関係・社会性】

- お子さんが、人や環境に対する安心感や信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行う。
- 一人遊びから並行遊びを通して、段階的に社会性の発達を支援する。
- 集団に参加するための手順やルールが理解できるように支援する。



○家族支援

子育てに関する困りごとに対する相談援助を行う。

家族に対する支援場面を通して、子どもの成長の共感や確認を行う。

保護者同士の交流の機会や学びの場を提供する。

○移行支援

所属先、他事業所等、関係機関との連携・情報提供を行う。

○地域支援・地域連携

所属先、他事業所等、関係機関との連携・情報提供を行う。

○職員の質の向上

内部研修の開催、外部研修への参加。

○主な行事

季節に応じた活動（クリスマス制作、かるた取りなど）。